

■ 北海道創造へ向けての意識変革

私たちが暮らす北海道は、四季折々の季節による美しく壮大な自然や豊富な食、多岐に渡る産業に恵まれ、各地域は地方創生へ向けた様々な政策に取り組まれています。しかし、地域を大切に想う愛郷心、若者の人口流出、地域経済の伸び悩みなど北海道の抱える課題はいまだ解決に至っていません。そこで、北海道の抱える課題解決に向け、強い意志をもって行動を起こす人財へと変革することが求められている今こそ、本フォーラムを通じて、北海道の課題を示し、解決へ具体的なデザインを示したうえで来場者一人ひとりの行動喚起を促します。そして、行動を起こすことにより北海道創造へ向け意識変革及び行動喚起された来場者が、魅力と誇り溢れる北海道をデザインし、人と人とのつながりから人と地域、地域と地域が結びつくことで、北海道の明るい未来を彩ります。

■ Access



JR 札幌駅からお越しの場合

徒歩：約 15 分
地下鉄に乗り換え：南北線・東豊線さっぽろ駅より乗車、大通駅にて下車、31 番出口正面



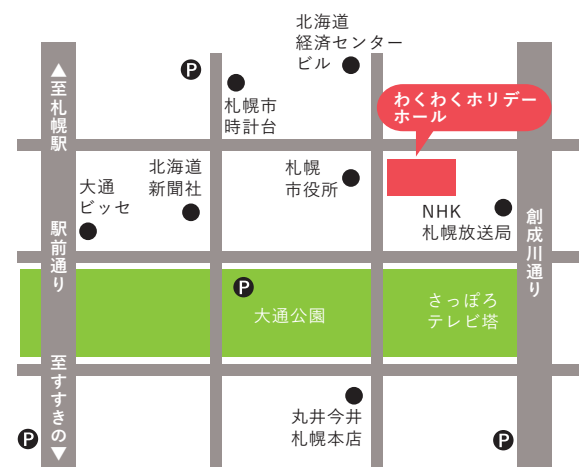
地下鉄でお越しの場合

東西線大通駅・南北線大通駅・東豊線大通駅にて下車、31 番出口正面



お車でお越しの場合

当ホールには、ご来場者（参加者）用の駐車場のご用意がございませんので、有料駐車場または公共交通機関をご利用下さい。



■ フォーラム会場のご案内

※会場のお席には限りがありますので、定員になり次第締め切りとさせていただきます。



■メインフォーラム会場



未来は、つくるから面白い。

託児所完備

保護者の方が安心してフォーラムに参加していただけるように託児所をご用意いたしました。

対象／0歳3ヶ月～12歳まで

時間／13:30-18:00

設置場所／2 階第 5 会議室

事前登録とし、**2018年 4月 20日(金)**を締め切りとさせていただきます。

詳しくは日本青年会議所北海道地区協議会にお問合せください。

■ VR 体験ブース

株式会社ダブルエムエンタテインメント協力
北海道の魅力ある景色を VR 体験！



お問い合わせ先

〒060-0001札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター9F
TEL:011-241-3402 mail:hokkaido-jc@mtj.biglobe.ne.jp

JCI Junior Chamber International Japan
公益社団法人日本青年会議所
北海道地区協議会

北海道JCの詳しい活動情報は

北海道 JC

検索



2018
4 / 28
入場
無料
先着順
sat

北海道 J C フォーラム 2 0 1 8

時間 14:00-17:50 (開場 / 13:30)

会場 わくわくホリデーホール (札幌市民ホール)

〒060-0001北海道札幌市中央区北1条西1丁目 TEL 011-252-3700

お問い合わせ

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター9F tel / 011-241-3402 mail / hokkaido-jc@mtj.biglobe.ne.jp

主催: **JCI** 公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会

後援: 北海道 / 札幌市 / 一般社団法人北海道中小企業家同友会 / 一般社団法人北海道商工会議所連合会

北海道 JC フォーラム

検索

詳細は
Webで
Check!



司会紹介



総合司会： 塚本 薫 氏

PROFILE／2012年、㈱エフエムとよひら放送局長を経て、2017年専務取締役放送局長に就任。経営全般、営業、番組パーソナリティ、司会、ファシリテーター、子ども食堂の運営をしながら、毎週月曜・水曜9時～12時の「APPLE PARADE」、水曜日17時～18時の「香るパラダイス」生放送担当。地域活性化、まちづくりに精力的に取り組み、障がいのある人や子どもや高齢者も安心して笑顔で暮らせる地域コミュニティ作りをライフワークにし、『今、目の前の人の為に自分に何ができるのか?』をモットーに日々走り続けています。

14:10-15:40

北海道インフラDesignフォーラム

遠く離れた道路は、自分の生活とは関係ないと思いませんか？

北海道における交通インフラは他県と比較して開発が10年遅れています。この遅れは各地産業の衰退へ直結し、北海道経済を疲弊させている要因であり、皆さんの生活へと影響しているのです。当フォーラムでは、**交通インフラへの投資が促進するために、道路の役割、現状と課題、北海道の未来像から何をすべきかを議論していきます。**官民両立場からパネリストをお招きし、民間としてできる運動と官庁の考えから、北海道の未来を交通インフラからデザインします。

出演者



コーディネーター

上杉 周大 氏

MONSTERdesign 所属
ミュージシャン・ローカルタレント

PROFILE／北海道札幌市出身THE TON-UP MOTORS のボーカル、ローカルタレント。ミュージシャンであると同時に2007年から始まった札幌テレビ放送制作のバラエティー番組「ブギウギ専務」では、道内各地のロケで徒歩と軽トラで長距離移動を体験されてきました。CM出演も多く北海道では絶大な知名度を誇るタレントの一人。全国CM出演、全国TV番組のナレーター、映画出演、舞台出演などマルチな顔も持ち現在も音楽を中心に精力的に活動をされています。



パネリスト

橋本 幸 氏

北海道開発建設部小樽開発
建設部長

PROFILE／3月末まで北海道開発局道路計画課長として道路行政を統括されていました。また個人としてNPO法人コンカリーニョの副理事長として、2006年に札幌市西区琴似の劇場「生活支援型文化施設コンカリーニョ」を開設に向けて、全国からの寄付と借入により資金の殆どを調達して劇場建設を行った初の事例として、現在も全国からの注目を集め、2009年には北海道知事から「北海道地域文化選奨」を授与されています。また音楽家、演劇家としてもバイタリティ溢れる活動をされています。



パネリスト

田中 夕貴 氏

北海道の地域とみちをつなぐ
ネットワーク連携会議 代表

PROFILE／紋別セントラルホテル常務取締役。一般社団法人紋別青年会議所で理事長就任時に、安心して子どもを産めない地域に未来はないと病院までの移動に道路開発の重要性を訴える活動をされ、その活動を継続するために「紋別のみちと未来を考える会」を立ち上げました。また各地で活動する道路開発に向けた団体と連携し、「北海道の地域とみちをつなぐネットワーク連携会議」(みちネットの会)を設立し、代表理事に就任。命と産業をつなぐ道路開発に向けて行政への要望書提出、各地での啓発活動をされています。

14:10 14:20

15:35

15:40

開演
趣旨説明

トークテーマ①

交通インフラからの
未来の北海道像

トークセッション②

交通インフラの役割と
現状課題について

トークセッション③

交通インフラを
促進するためには

トークセッション④

交通インフラからの
北海道 Design

閉会

16:00-17:30

北海道一受けたいインバウンド授業フォーラム

北海道では、全国平均を上回る人口減少が急速に進んでおります。人口減少による経済効果を補うため、国内のみならず海外にも視野を向けて、幅広いニーズに対応することが求められています。本フォーラムでは、**北海道に潜在する魅力から新たな価値を見出し、インバウンドのもたらす地方創生への意識醸成から、北海道の創造へ行動を起こすことにつなげることを目的としております。**ファシリテーターとインバウンドに精通しているスピーカーとのトークライブをインバウンドの現状、可能性、成果と3部構成で行います。

ファシリテーターによって様々な発想をスピーカーから引き出し、ここでしか聞けない現場の雰囲気を感じてもらう参加者に伝えます。

出演者



ファシリテーター

株式会社北海道宝島旅行社
代表取締役社長

鈴木 宏一郎 氏

PROFILE／「宝の島 北海道」の魅力を外貨獲得に結び付けるために、2007年(株)北海道宝島旅行社を設立、代表取締役に就任。全道の体験型観光事業者を紹介する『北海道体験.com』の展開に加えて、2011年からインバウンド富裕層個人自由旅行者向けのオーダーメイドツアーコンシェルジュサービスをスタート。インバウンドを含む観光客の受け入れを、地域づくりに活用する「観光地域づくり」の取り組み支援を、全道各地で展開されています。



スピーカー

株式会社やまところ
代表取締役
インバウンド戦略アドバイザー

村山 慶輔 氏

PROFILE／米国ウィスコンシン大学マディソン校卒。アクセンチュア在職中は、地域活性化プロジェクト、グローバルマーケティング戦略等に従事。2007年インバウンド観光に特化したBtoBサイト「やまところ.jp」を立ち上げ、企業・自治体向けに情報発信、教育・研修、コンサルティングサービスなどを提供。関連諸団体の理事を多数兼任する他、インバウンドビジネスの専門家として各種メディアへも多く出演されています。



スピーカー

インバウンドコンサルタント
MICE コンサルタント
NPO法人コンベンション
札幌ネットワーク理事

ポール・ハガート 氏

PROFILE／ニュージーランドでツアー会社を設立したのち、2007年に北海道・ニセコ町に移住。コンドミニアム運営会社のオペレーション・マネージャーや外資系ホテルの総支配人など歴任し、2010年外国人として初のニセコ町役場商工観光主査に就任。現在は講師やマーケティングコンサルタントとしてインバウンドセミナーなどの多くの講演に参加されています。



スピーカー

株式会社 MASSIVE SAPPORO
代表取締役

川村 健治 氏

PROFILE／札幌にてシェアハウスの草分けとなるBUIEをプロデュース。シェアハウス・シェアオフィス・民宿や簡易宿泊所のプロデュースとオペレーション、仲介や改修工事、設計施工などの事業ほか、インバウンド向けのレンタカー事業茶道体験や忍者体験施設など事業を展開。現在まで、経済産業省よりリモートワークについての評議会のメンバーに選ばれた実績をもつ。インバウンドに地方創生への可能性を見出しています。

16:00

16:04

17:30

開演
趣旨説明

Hokkaido Inbound
キーノートスピーチ
「インバウンドの現状」

トークセッション

インバウンドのもつポテンシャル
インバウンドをデザインする

Hokkaido Design

アンケート
記入